



平成28年度 学校だより

ぶんだ

<学校評価特集> 平成28年9月2日

阿賀野市立分田小学校

TEL 62-2604 FAX 63-0514

E-mail bunda@bunda-es.agano.ed.jp

元気な笑顔で 2学期スタート

夏休みを終えて、子どもたちの元気な笑顔と声が再び学校に戻ってきました。40日間の休みは大きな事故もなく、家庭や地域、また地域以外で有意義にそれぞれが過ごすことができたことをうれしく思っております。

PTAのプール開放では、予測もしていなかったプールの水質不良のため、2日間中止にせざるを得ない日がありました。業者に見ていただき、何とか再開できましたが、暑い夏ただけに、プール開放を楽しみにしていた子どもたちには残念な思いをさせてしまいました。同時に、プール当番に当たっていた方々や保護者の皆様にも、好天にもかかわらず中止の連絡に、大変ご心配やご面倒をおかけいたしました。

当初7日間の予定でしたが、5日間でのべ313人、一日平均約63人の子どもたちが、担当の保護者の見守りのもとで安全に水と親

しむことができました。暑期中、本当にお疲れさまでした。

プール開放が終了した翌日には、リオデジャネイロオリンピックの開会式、また翌日は夏の甲子園大会の開会と続きました。日本選手や他国の選手、そして、高校球児等の活躍に、この夏休みにはたくさんの感動を味わったことでしょう。

さて、2学期が始まりました。様々な行事の中で、この感動する心、そして、粘り強い心を大切にしながら、子どもたちにとって実り多き学期にしたいと考えています。



今学期も1学期同様、ご支援とご協力のほどよろしくお願いいたします。

夏休み中の個別懇談会、ご来校ありがとうございました

2年生以上の学年では、懇談の際にお子さんの全国標準学力検査（NRT）の個票をお渡ししました。この検査は、今年度より国語・算数の2教科に、新たに社会・理科が加わり4教科を市内小学校で統一して実施しています。個票には、お子さんの学力で得意な部分や学習の仕方などのアドバイスが記載されています。ぜひ、今後の学習への取組の励みとなるようご活用していただきたいと思います。検査内容は前学年の学習内容となっています（*国語・算数は2学年以上、社会・理科は4学年以上の学年で実施）。

分田小学校の国語・算数の全校偏差値平均は全国値よりやや高く、社会と理科は全国値とほぼ同等（若干上回る）でした。小集団になるほど平均値としてとらえていくことの厳しさも増してきますが、全国平均値と比較した場合、全校平均において良好な結果といえます。今後、特に伸ばしたい伸びしろの部分（観点）としては、3学年では算数「数学的な考え」、4学年では社会「社会的事象についての知識・理解」、5学年では国語「書く能力」、6学年では理科「自然事象についての知識・理解」があげられます。今後、重点をかけていく学習内容についての見直しを図っていきます。

9月の主な行事等の予定

- 1日(木) 2学期始業式
- 2日(金) 授業4時間・給食後下校
- 6日(火) 発育測定
- 8日(木) 水原中学校区6年生合同陸上練習会(水原がリグバ)
- 13日(火) 児童朝会
- 14日(水) 本の読み聞かせ(1~3年)
- 15日(木) 阿賀野市小学校親善陸上大会
(水原小会場 6年生全員が出場)
予備日:16日(金)
- 22日(木) 秋分の日 休日学習参観日
- 23日(金) 休日学習参観日振替休業日
- 27日(火) うきうき朝会(5年生が発表)



職員の異動のお知らせ

6月6日より勤務していただきました介助員 小林沙織さん、そして、これまでお休みしていた介助員 大嶋優衣さんの2人が7月末をもってご退職されました。

9月1日からは、介助員として 瀧澤美香子さん(前任校:神山小)が分田小学校に勤務していただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

<夏休み作品展の開催のお知らせ>

期間 9月6日(火)~9月16日(金)

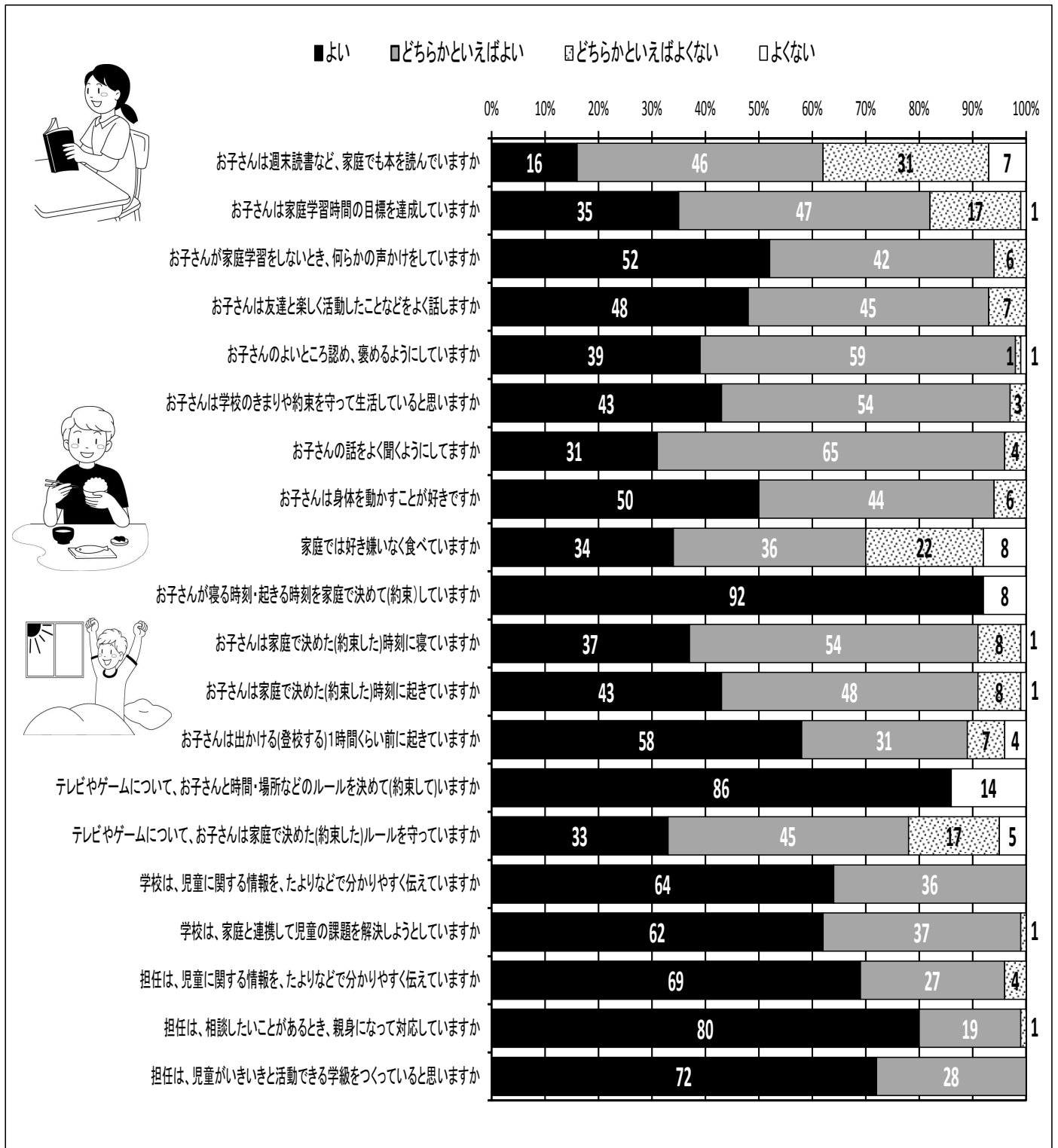
子どもたちの夏休みに取り組んだ工作や絵画自由研究等の力作を展示します。どうぞご都合のつく日に大廊下や学年掲示板に飾ってある作品をご鑑賞にいらしてください。

アンケートのご協力ありがとうございました

1学期末に実施した保護者アンケート並びに児童アンケートの集計結果、及びグランドデザインの成果目標等の達成・取組の状況をお知らせします。

保護者アンケート結果 (平成28年7月)

* 数値は全校集計 (%)



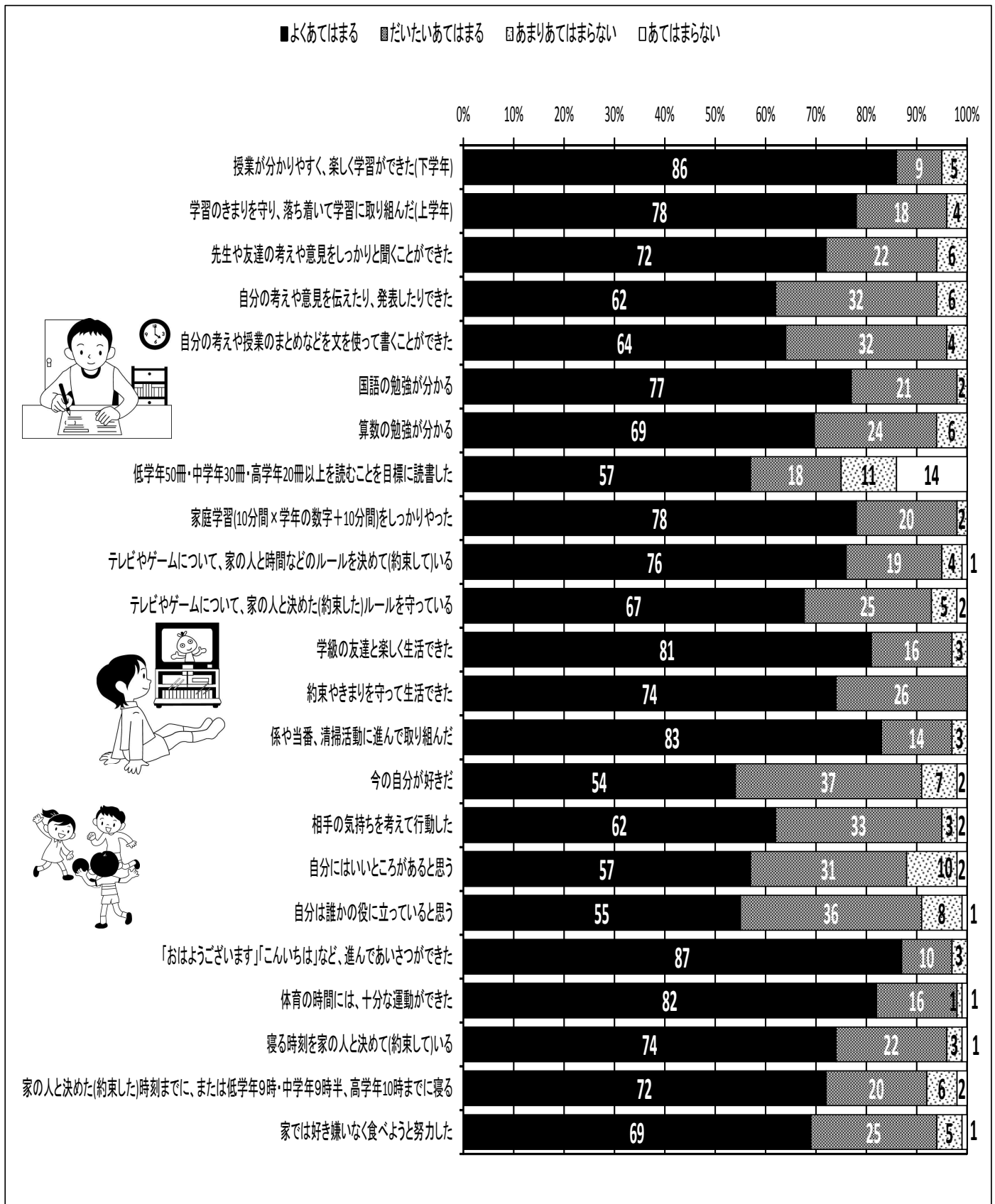
アンケートの数値から見てきた課題として、特に「週末読書など、家庭での読書習慣」「家庭学習の習慣化」「望ましい食習慣」「テレビやゲームのメディアコントロール」の面でマイナス評価が目立ちました。今後、学校ではこれらのことについて、継続した指導に努めていきます。ご家庭でも、ご協力をお願いいたします。

また、アンケートではご家庭から学校へ具体的な励ましや貴重なご意見等の記述をいただいております。これらのことを励みに、できる限り改善を図っていきます。



児童アンケート結果 (平成28年7月)

* 数値は全校集計 (%)



児童アンケート調査には、「児童自身の自己点検」と「調査結果による学校の教育活動・運営活動の見直し」という両面の役割をもっています。

アンケート結果からは「読書」の項目で否定的な割合が多く、「読書の奨励」を引き続き行って必要があります。また、少数ですが否定的な評価で気になる項目があります。「自尊感情を高める、自己肯定感を育む活動の工夫・評価・言葉掛け」「自己有用感が得られる活動の工夫・評価・言葉掛け」について、2学期もさらに充実を図っていきます。

グランドデザインの成果目標等の達成・取組の状況

職員による学校評価の結果 (平成28年7月)

*数値は学年・担当の部の職員集計 (%)

【評価基準】◎:目標値を上回った ○:目標値を超えたがやや不十分 △:目標値にもう少し ×:不十分

社会に貢献できる力を培う(知育)

活動 育てる	★ 学習の様子についての児童アンケート調査等で、学習課題に対して「解きたい」「もっとやってみたい」という肯定的な回答をする児童の割合80%以上を目指す。	できた	もう少し	不十分	評価
		8 8	1 2	0	◎
活動 支える	国語・算数において単元ごとに考える視点を与えて、児童に十分考えさせ、時間を確保して学び合う活動を取り入れる。	8 8	1 2	0	◎
	研究授業ごとに、手立ての効果を視点として、学習指導案の事前検討、授業後の検討を全職員で実施し、成果を積み重ねていく。	4 3	5 7	0	△
活動 育てる	★ 家庭学習の習慣が身に付いた児童の割合90%以上を目指す。 *目標時間 平日:10分間×学年+10分間 保護者アンケート肯定的評価82%、児童アンケート肯定的評価98%	4 3	5 7	0	△
	「家庭学習準備タイム(白鳥タイム)」を確実に実施する。 *ただし、行事で実施できない日を除く	計画に基づいて実施中			◎
活動 支える	毎学期、中学校の試験時期に合わせ、保護者との連携による学力&元気アップ週間を設け、取組の充実と改善を図る。 *「学力&元気アップカード」の結果をもとに評価	8 0	1 3	7	△

(保護者・児童アンケートによる評価は4段階)

活動 育てる	★ 「読書が好き」と言える児童の割合80%以上を目指す。 児童アンケート「学年ごとの読書冊数を目標に読書した児童」・・・	よくあてはまる	たいていはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	評価
		5 7	1 8	1 1	1 4	△
活動 支える	読書意欲の向上と読書生活の充実を図るための活動を工夫して行っている。 *週2回の朝読書、月1回の読み聞かせ	0	100	0	0	○
	家庭と連携して読書習慣の確立に向けて努力している。	3 3	1 7	5 0	0	△

仲間と共生・共働できる心をほぐくむ(徳育)

活動 育てる	★ 「誰かの役に立っている」「相手の気持ちを考えて行動した」と思う児童の割合90%以上を目指す。 児童アンケート「誰かの役に立っていると思う児童」・・・ 児童アンケート「相手の気持ちを考えて行動したと思う児童」・・・	よくあてはまる	たいていはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	評価
		5 5	3 6	8	1	◎
活動 支える	縦割り班活動、ペア学年での活動や交流の場を位置づけて、互いに認め合う活動を学期に1回以上実施する。	できた	もう少し	不十分	評価	
		8 3	1 7	0	◎	
活動 育てる	「人間関係づくり能力」を育てるために、アサーショントレーニング、ソーシャルスキルトレーニング等の授業実践を学期に1回以上行う。	計画どおり実施中			◎	
活動 支える	上記の授業実践のために徳育部が資料を準備する。その資料について、職員研修で共通理解を図る。	計画どおり実施中			◎	

困難に負けない身体をつくる(体育)

活動 育てる	★ 体力テストでA・B・C評価に達する児童の割合70%を目指す。 *体力テスト8種目の総合評価(A~Eの5段階)でC評価以上	できた	もう少し	不十分	評価	
		7 8	1 7	5	◎	
活動 支える	体育部が示した運動を、体育の授業や休み時間の遊びに取り入れる。 *学期に2回以上。1学期は、昨年度落ち込みのあった種目に関わる運動を学年ごとに取り入れる。	運動に親しむことのできる環境を整備し、紹介したが、授業での取組がもう少し。			△	
	体力テストで落ち込みが見られた力を高める実技研修(整備した環境を生かした活動例の紹介を含む)を体育部が企画し、全職員を対象として年2回実施する。	整備した環境を生かした活動例を紹介。体力テストの結果分析の配付と課題把握にとどまった。			△	
活動 育てる	★ 健康的な生活をするため、家庭で決めた就寝時刻を守ることができる児童の割合95%を目指す。 保護者アンケート「お子さんは家庭で決めた(約束した)時刻に寝ますか」・・・ 児童アンケート「家の人と決めた(約束した)時刻までに寝ている」・・・	よくあてはまる	たいていはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	評価
		3 7	5 4	8	1	△
活動 支える	健康的な生活をするための睡眠に関する指導を、毎月の保健指導計画をもとに、各学級において毎月実施する。	できた	もう少し	不十分	評価	
		6 0	4 0	0	△	
活動 支える	毎月の睡眠指導後に、睡眠時刻チェックの日を設定し、その結果を知らせ、家庭と連携して生活改善を図る。	計画どおり実施中			◎	

中間での評価結果・取組状況から、「もう少し」「不十分」であった項目を明らかにしました。職員で確認し合って、少しでも前進できるように今後の取組を工夫し充実に努めてまいります。